麻績村立麻績小学校
# 校長室だより
平成25年6月24日
お思い合いの心でみんなが笑顔 みっこ通信 No.13

## 事故なく笑顔で水泳学習を ～ ６月２１日（金）プール開き ～

きれいな水がはられ、いよいよ水泳シーズンの始まりです。

全校の皆さんで、**一生懸命プール掃除に取り組み、こんなにきれいになりました。**そんなプール掃除のときの話をしたいと思います。

２年生の皆さんが、高学年が前日にきれいにしてくれたプールで、プールサイドの清掃を始めようとしていました。小プールには、きれいな水がはられ始めていて、20cm くらいたまっています。かたくり教室の友達も水泳パンツをはいて、掃除にやってきました。「今日はみんなでプールに入って水遊びをするんだ」そう思ったに違いありません。友達の背中をトンと押しました。

すると、その友達は、運動服のまま、小プールに入ることになり、服は濡れてしまいました。

かたくり教室の先生は、背中を押したことを「それはいけないことだよ」と教えてくれました。その気持ちが伝わったのでしょう。悲しそうな顔をして、すぐに謝ったそうです。

その日の２年生の帰りの会、その様子を見ていた友達は「かたくり教室の友達は、プールに落っこちた友達に、きちんと謝ってくれて、本当にえらいと思いました」と発表しました。かたくり教室の友達は、みんなに拍手をしてもらって笑顔になりました。そして、２年生全員も笑顔になりました。

落っこちてしまった友達も、「おかげで、今年一番にプールに入ることができたからうれしかった」と言ってくれ、「〇〇ちゃんとの仲だから」と気持ちよく許してくれたそうです。

学年代表児童目標発表

しっかりあやまることのできた友達と、それを気持ちよく許してくれた友達。わたしはその話を聴いて、**「思い合いの心でみんなが笑顔」**になっているなと、うれしくなりました。

全校の思い合いの心でこんなにきれいになったプールで、**事故もなく笑顔で水泳学習**ができることを願っています。代表の友達の発表のように、自分の目標に向かって、一生懸命泳いでください。

# 携帯ゲーム機の落とし穴

**「保護者による使用制限機能」**もついています。ご確認ください！

携帯電話やパソコンだけでなく、ゲーム機や音楽プレイヤー等、どんどん進化するインターネット機器。子どもに買い与えるのであれば、その機能を知って、管理をすることが必要になってきています。保護者の方々は、隠れた危険性を御存知でしょうか？

人気のゲーム機「ニンテンドーDSシリーズ」「ソニーPSPシリーズ」等は、インターネット接続機器です。例えば、多くの子どもたちが持っている3DSには「いつの間に交換日記」というソフトが内蔵されています。ゲーム機同士でメールのようなやり取りができる機能です。取扱説明書には、次のような記載があります。

- インターネットの掲示板などで、知らない人とフレンドコードを交換すると、改造データを受け取ってしまったり、不快な気持ちになるような言葉を使用されたりする危険があります。
- 日記を交換すると、あなたの入力した情報（日記の内容や写真など）が多くの人の目に触れる可能性があります。また、画像などを送信すると、送信先にてコピー・改変・再送信などされる可能性があります。一旦他人の手に渡ったものは、送信した人であっても取り戻したり、削除したりはできませんので、ご注意ください。
- 通信機能のご利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

こうした注意書きを十分理解して、子どもは遊んでいるでしょうか?

## 落とし穴①　子どもの世界が見えなくなる

家で一緒に遊んでいたときには、会話の中から垣間見えた交友関係が、見えづらくなります。いつ、だれと、どんな連絡をしているのか、つかめなくなります。

## 落とし穴②　友達同士のトラブルが起きる

直接話せば自然と伝わる表情やしぐさが伝わりにくいため、発生したトラブルは、過激になる傾向があります。ささいなトラブルがインターネットであっという間に広まり、みんなのうわさ話になってしまう恐さもあります。拡散した画像等は、削除不可能です。

## 落とし穴③　依存症になる

「友達から連絡が来たらすぐ返信しないといけない」とか「返信がすぐに来ないと、無視されているのではないか」と不安に思い、片時もゲーム機を手離せなくなる子どもがいます。インターネットに頼りきった人間関係には、危うさがあります。

## 落とし穴④　不特定多数の相手ができる

顔はもちろん、声の様子も分からない「フレンド」が何百人もできます。その中には、相手をだまそうと別人になりすましている悪い輩（やから）も存在します。

学校でも、「情報モラル」について、しっかりとした教育をしていく必要を感じています。ご家庭では、「スマートフォン」「パソコン」等の管理も、あわせてお願いします。